



平成 25 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 **椿本興業株式会社**
代表者名 取締役社長 椿本 哲也
(コード番号 8052 東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役 執行役員 春日部 博
(TEL. 06-4795-8806)

(訂正)「平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 8 日付適時開示「当社元従業員による不正行為に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 20 年 2 月 8 日付「平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

(訂正後)

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況



平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 椿本興業株式会社 上場取引所 東証第 1 部・大証第 1 部
コード番号 8052 URL <http://www.tsubaki.co.jp>
代表者 取締役社長 椿本 哲也
問合せ先責任者 取締役専務執行役員 宮崎 捷 TEL (06)4795-8806

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) (百万円未満切捨て)
(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>70,691</u>	<u>5.1</u>	2,087	<u>33.8</u>	2,287	<u>34.5</u>	<u>925</u>	<u>34.2</u>
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>67,238</u>	<u>7.9</u>	<u>1,560</u>	<u>40.1</u>	<u>1,700</u>	<u>40.0</u>	<u>689</u>	<u>8.3</u>
19 年 3 月期	<u>93,209</u>	—	<u>2,280</u>	—	<u>2,422</u>	—	<u>925</u>	—

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>28.73</u>	—
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>21.46</u>	<u>21.42</u>
19 年 3 月期	<u>28.81</u>	<u>28.77</u>

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>59,682</u>	<u>12,117</u>	<u>20.0</u>	<u>370.39</u>
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>62,744</u>	<u>12,485</u>	<u>19.7</u>	<u>384.52</u>
19 年 3 月期	<u>65,121</u>	<u>12,841</u>	<u>19.5</u>	<u>394.70</u>

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>△14</u>	<u>△1,264</u>	132	5,300
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>1,196</u>	<u>△102</u>	399	4,840
19 年 3 月期	<u>3,358</u>	<u>△12</u>	<u>△245</u>	<u>6,444</u>

2. 配当の状況

当社は、四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

配当予想に関しましては、平成 19 年 11 月 8 日に発表した平成 20 年 3 月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19 年 3 月期	3.00	7.00	10.00
20 年 3 月期	4.00	—	10.00
20 年 3 月期 (予想)	—	6.00	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

連結業績予想値は、第 3 四半期の業績並びに 1 月から 3 月期までの景気状況を鑑み、平成 19 年 11 月 8 日に発表した平成 20 年 3 月期の連結業績予想のうち営業利益および経常利益は以下の数値に増額修正致します。

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	96,500	3.5	2,650	16.2	2,800	15.6	1,350	45.8	円 銭 41.91

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。なお、平成 19 年 11 月 8 日発表の通期業績予想数値のうち、営業利益と経常利益を増額修正することといたしました。詳しくは 4 ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国の経済は、旺盛な設備投資と輸出に支えられ、企業部門の業績は堅調に推移いたしました。

しかしながら、原油高、原材料高、株安等がますます進行し、心理的不安が蓄積し、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当企業グループは中間期に引き続き、自動車関連業界をはじめ、重厚長大産業向けの販売が好調を維持しており、順調な経営成績となっております。

当第 3 四半期の業績は以下のとおりであります。

売上高	706 億 91 百万円	(前年同期比	105.1%)
営業利益	20 億 87 百万円	(前年同期比	133.8%)
経常利益	22 億 87 百万円	(前年同期比	134.5%)
第 3 四半期純利益	9 億 25 百万円	(前年同期比	134.2%)

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は 59,682 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5,439 百万円減少いたしました。流動資産は 48,369 百万円となり、4,567 百万円減少いたしました。主な要因は、営業活動に伴う現金及び預金の減少 (1,143 百万円) や受取手形及び売掛金が決済されたことによる減少 (1,268 百万円)、たな卸資産の減少 (1,435 百万円) であります。固定資産は、11,312 百万円となり、871 百万円減少いたしました。主な要因は、投資その他の資産に含まれる投資有価証券の時価が減少したものであります。

当第 3 四半期末の負債合計は 47,564 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 4,715 百万円減少いたしました。流動負債は 43,097 百万円となり、3,959 百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の決済による減少 (3,370 百万円) や前受金の減少 (773 百万円) であります。固定負債は 4,467 百万円となり、756 百万円減少いたしました。

当第 3 四半期末の純資産の部は 12,117 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 723 百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益 (925 百万円) 計上による増加と、その他有価証券評価差額金の減少 (1,345 百万円)、配当金の支払 (354 百万円) 等による減少であります。

(キャッシュ・フローについて)

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は 5,300 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,143 百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を 2,114 百万円計上するとともに、売上債権の減少額 1,268 百万円、たな卸資産の減少額 1,435 百万円を主な原因として増加する一方、仕入債務の減少額 3,370 百万円、前受金の減少額 773 百万円、法人税等の支払額 1,272 百万円を主な原因として減少いたしました結果、合計で 14 百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出 1,120 百万円、固定資産の取得による支出 139 百万円を主な原因として、合計で 1,264 百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額による収入 486 百万円に対し、配当金の支払額 354 百万円があり、合計で 132 百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済は企業の堅調な業績を反映し、引き続き順調に推移するものと予想されますが、年初からの株安の状況は心理的不安を高め、米国の景気減速予想も加え、景気後退が懸念されております。当企業グループは、第 3 四半期迄の好調さを維持し、更に、企業体質の向上、企業の格付け向上をめざしてまいります。

なお、連結業績予想につきましては第 3 四半期の業績並びに 1 月から 3 月期までの景気状況を鑑み、平成 19 年 11 月 8 日に発表した連結業績予想値のうち、営業利益および経常利益については、次のように増額修正致します。

通期連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) 平成 19 年 11 月 8 日発表	96,500	2,550	2,700	1,350
今回修正予想 (B)	96,500	2,650	2,800	1,350
増減額 (B - A)	0	100	100	0
増減率 (%)	0.0%	3.9%	3.7%	0.0%
前期実績(平成 19 年 3 月期)	<u>93,209</u>	<u>2,280</u>	<u>2,422</u>	<u>925</u>
対前期増減率 (%)	<u>3.5%</u>	<u>16.2%</u>	<u>15.6%</u>	<u>45.8%</u>

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ◎ 固定資産の減価償却方法 年度見込額の中の当四半期分を計上
- ◎ 実地棚卸 省略 (継続記録法)

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法等の改正 ((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)) に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これに伴う損益の影響額は、軽微であります。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を 5 年間で均等償却しております。これに伴う損益の影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

椿本興業(株) (8052) 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

I (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前連結会計年度 (平成19年3月期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)				%	
流 動 資 産	52,937	48,369	△ 4,567	△ 8.6	50,299
現金及び預金	6,444	5,300	△ 1,143		4,840
受取手形及び売掛金	37,175	35,906	△ 1,268		36,573
たな卸資産	7,165	5,729	△ 1,435		7,576
前渡金	1,949	922	△ 1,026		—
その他の	457	734	277		1,607
貸倒引当金	△ 254	△ 225	29		△ 299
固 定 資 産	12,183	11,312	△ 871	△ 7.2	12,445
有 形 固 定 資 産	434	546	111	25.7	442
無 形 固 定 資 産	6	4	△ 1	△ 28.7	5
投資その他の資産	11,742	10,761	△ 981	△ 8.4	11,998
資 産 合 計	65,121	59,682	△ 5,439	△ 8.4	62,744

(負 債 の 部)					
流 動 負 債	47,056	43,097	△ 3,959	△ 8.4	43,548
支払手形及び買掛金	39,943	36,572	△ 3,370		36,658
短期借入金	93	579	486		742
一年内償還予定の社債	1,350	1,350	—		—
前受金	4,098	3,325	△ 773		4,825
役員賞与引当金	103	78	△ 25		27
その他の	1,468	1,191	△ 276		1,295
固 定 負 債	5,223	4,467	△ 756	△ 14.5	6,710
社債	—	—	—		1,350
長期借入金	2,000	2,000	—		2,000
退職給付引当金	917	952	35		895
役員退職引当金	566	492	△ 74		547
その他の	1,739	1,022	△ 716		1,916
負 債 合 計	52,280	47,564	△ 4,715	△ 9.0	50,259
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	8,839	9,416	577	6.5	8,599
資本金	2,945	2,945	—		2,945
資本剰余金	1,813	1,805	△ 7		1,815
利益剰余金	4,170	4,741	571		3,933
自己株式	△ 90	△ 76	13		△ 95
評 価 ・ 換 算 差 額 等	3,853	2,515	△ 1,338	△ 34.7	3,757
その他有価証券評価差額金	3,842	2,497	△ 1,345		3,748
為替換算調整勘定	11	18	6		9
少 数 株 主 持 分	148	185	37	25.5	128
純 資 産 合 計	12,841	12,117	△ 723	△ 5.6	12,485
負 債 及 び 純 資 産 合 計	65,121	59,682	△ 5,439	△ 8.4	62,744

(注) 増減は当四半期と前連結会計年度との比較で表示しております。

Ⅱ (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		前連結会計年度
		(平成19年3月期 第3四半期)	(平成20年3月期 第3四半期)	金 額	増減率	(平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高		67,238	70,691	3,452	5.1	93,209
売 上 原 価		59,259	62,185	2,926	4.9	82,258
売 上 総 利 益		<u>7,979</u>	8,505	525	6.6	10,950
販売費及び一般管理費		6,419	6,418	△ 0	△ 0.0	8,670
営 業 利 益		<u>1,560</u>	2,087	526	33.8	2,280
営業外収益		217	273	55	25.6	253
営業外費用		77	73	△ 4	△ 5.2	111
経 常 利 益		<u>1,700</u>	2,287	586	34.5	2,422
特別利益		30	33	3	10.9	139
特別損失		258	206	△ 51	△ 20.0	258
税金等調整前 四半期(当期)純利益		<u>1,472</u>	2,114	641	43.6	2,303
法人税等		761	1,150	388	51.1	1,339
少数株主利益		21	38	17	79.4	37
四半期(当期)純利益		<u>689</u>	<u>925</u>	235	34.2	925

(注) 増減は当四半期と前年同四半期との比較で表示しております。

Ⅲ 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成19年3月31日残高	2,945	1,813	4,170	△ 90	8,839
当四半期変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 354	—	△ 354
四半期純利益	—	—	925	—	925
自己株式の取得	—	—	—	△ 5	△ 5
自己株式の処分	—	△ 7	—	19	12
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期変動額合計	—	△ 7	571	13	577
平成19年12月31日残高	2,945	1,805	4,741	△ 76	9,416

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	3,842	11	3,853	148	12,841
当四半期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 354
四半期純利益	—	—	—	—	925
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 5
自己株式の処分	—	—	—	—	12
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 1,345	6	△ 1,338	37	△ 1,300
当四半期変動額合計	△ 1,345	6	△ 1,338	37	△ 723
平成19年12月31日残高	2,497	18	2,515	185	12,117

IV (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	前連結会計年度 (平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,472	2,114	2,303
減価償却費		45	41	62
売上債権の減少額(又は増加額△)		△ 2,125	1,268	△ 2,726
たな卸資産の減少額(又は増加額△)		△ 2,100	1,435	△ 1,689
仕入債務の増加額(又は減少額△)		2,034	△ 3,370	5,319
前受金の増加額(又は減少額△)		2,610	△ 773	1,883
その他		217	435	△ 692
小 計		2,156	1,152	4,460
法人税等の支払額		△ 1,052	△ 1,272	△ 1,170
その他		93	105	68
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,196	△ 14	3,358
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出		△ 73	△ 139	△ 79
投資有価証券の取得による支出		△ 18	△ 1,120	△ 20
投資有価証券の売却による収入		15	—	145
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却にかかる支出		△ 35	—	△ 35
敷金の純減少額(又は純増加額△)		8	0	12
その他		0	△ 5	△ 34
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 102	△ 1,264	△ 12
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(又は純減少額△)		650	486	1
長期借入金の返済による支出		△ 8	—	△ 8
自己株式の処分による収入		14	12	19
少数株主に対する配当金の支払額		△ 4	△ 5	△ 4
配当金の支払額		△ 257	△ 354	△ 257
その他		4	△ 5	3
財務活動によるキャッシュ・フロー		399	132	△ 245
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		15	2	12
V. 現金及び現金同等物の増減額		1,508	△ 1,143	3,112
VI. 現金及び現金同等物期首残高		3,330	6,444	3,330
VII. 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額		0	—	0
VIII. 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高		4,840	5,300	6,444

V セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	35,649	<u>29,285</u>	5,756	<u>70,691</u>	—	<u>70,691</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	453	2,738	145	3,336	(3,336)	—
計	36,103	<u>32,023</u>	5,901	<u>74,028</u>	(3,336)	<u>70,691</u>
営業費用	34,671	<u>30,962</u>	5,736	<u>71,370</u>	(2,766)	<u>68,604</u>
営業利益	1,431	<u>1,061</u>	164	2,658	(570)	2,087

前年同四半期

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,271	<u>27,470</u>	5,496	<u>67,238</u>	—	<u>67,238</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	491	1,335	193	2,020	(2,020)	—
計	34,763	<u>28,805</u>	5,690	<u>69,259</u>	(2,020)	<u>67,238</u>
営業費用	33,424	<u>26,805</u>	5,509	<u>67,168</u>	(1,489)	<u>65,678</u>
営業利益	1,339	<u>571</u>	181	<u>2,091</u>	(531)	<u>1,560</u>

前連結会計年度

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	46,753	<u>39,213</u>	7,242	<u>93,209</u>	—	<u>93,209</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	639	2,388	248	3,276	(3,276)	—
計	47,392	<u>41,602</u>	7,490	<u>96,485</u>	(3,276)	<u>93,209</u>
営業費用	45,658	<u>40,546</u>	7,269	<u>93,474</u>	(2,545)	<u>90,928</u>
営業利益	1,734	<u>1,055</u>	221	<u>3,011</u>	(730)	<u>2,280</u>

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期及び前年同四半期並びに前連結会計年度

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合がいずれも90%を越えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

VI 受注、販売及び仕入の状況

〔受注実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
動伝事業	36,094	△ 1.6	3,542	△ 7.3
設備装置事業	<u>30,249</u>	<u>△ 10.1</u>	<u>15,840</u>	<u>△ 19.5</u>
産業資材事業その他	5,998	+ 5.0	228	+ 17.5
消去	△ 2,523	—	△ 1,159	—
合計	<u>69,818</u>	<u>△ 4.9</u>	<u>18,451</u>	<u>△ 18.7</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

〔販売実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	販売高	前年同期比(%)
動伝事業	36,103	+ 3.9
設備装置事業	<u>32,023</u>	<u>+ 11.2</u>
産業資材事業その他	5,901	+ 3.7
消去	△ 3,336	—
合計	<u>70,691</u>	<u>+ 5.1</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

〔仕入実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	仕入高	前年同期比(%)
動伝事業	31,181	+ 3.1
設備装置事業	<u>27,587</u>	<u>△ 1.9</u>
産業資材事業その他	5,374	+ 5.2
消去	△ 3,348	—
合計	<u>60,794</u>	<u>△ 1.1</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正前)

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況



平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 椿本興業株式会社 上場取引所 東証第 1 部・大証第 1 部
コード番号 8052 URL <http://www.tsubaki.co.jp>
代表者 取締役社長 椿本 哲也
問合せ先責任者 取締役専務執行役員 宮崎 捷 TEL (06)4795-8806

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) (百万円未満切捨て)
(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>71,215</u>	<u>5.2</u>	2,087	<u>34.5</u>	2,287	<u>35.2</u>	<u>1,125</u>	<u>20.6</u>
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>67,676</u>	<u>8.6</u>	<u>1,551</u>	<u>40.1</u>	<u>1,692</u>	<u>39.4</u>	<u>933</u>	<u>46.6</u>
19 年 3 月期	<u>93,749</u>	—	<u>2,273</u>	—	<u>2,415</u>	—	<u>1,170</u>	—

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>34.94</u>	—
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>29.04</u>	<u>28.98</u>
19 年 3 月期	<u>36.42</u>	<u>36.37</u>

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>60,398</u>	<u>12,803</u>	<u>20.9</u>	<u>391.69</u>
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>63,272</u>	<u>12,970</u>	<u>20.3</u>	<u>399.61</u>
19 年 3 月期	<u>65,650</u>	<u>13,326</u>	<u>20.1</u>	<u>409.81</u>

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	<u>△14</u>	<u>△1,264</u>	132	5,300
19 年 3 月期第 3 四半期	<u>1,196</u>	<u>△102</u>	399	4,840
19 年 3 月期	<u>3,358</u>	<u>△12</u>	<u>△245</u>	<u>6,444</u>

2. 配当の状況

当社は、四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

配当予想に関しましては、平成 19 年 11 月 8 日に発表した平成 20 年 3 月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19 年 3 月期	3.00	7.00	10.00
20 年 3 月期	4.00	—	10.00
20 年 3 月期 (予想)	—	6.00	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

連結業績予想値は、第 3 四半期の業績並びに 1 月から 3 月期までの景気状況を鑑み、平成 19 年 11 月 8 日に発表した平成 20 年 3 月期の連結業績予想のうち営業利益および経常利益は以下の数値に増額修正致します。

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	96,500	2.9	2,650	16.6	2,800	15.9	1,350	15.3	41.91

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。なお、平成 19 年 11 月 8 日発表の通期業績予想数値のうち、営業利益と経常利益を増額修正することといたしました。詳しくは 4 ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国の経済は、旺盛な設備投資と輸出に支えられ、企業部門の業績は堅調に推移いたしました。

しかしながら、原油高、原材料高、株安等がますます進行し、心理的不安が蓄積し、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当企業グループは中間期に引き続き、自動車関連業界をはじめ、重厚長大産業向けの販売が好調を維持しており、順調な経営成績となっております。

当第 3 四半期の業績は以下のとおりであります。

売上高	712 億 15 百万円	(前年同期比	105.2%)
営業利益	20 億 87 百万円	(前年同期比	134.5%)
経常利益	22 億 87 百万円	(前年同期比	135.2%)
第 3 四半期純利益	11 億 25 百万円	(前年同期比	120.6%)

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は 60,398 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5,252 百万円減少いたしました。流動資産は 49,086 百万円となり、4,380 百万円減少いたしました。主な要因は、営業活動に伴う現金及び預金の減少 (1,143 百万円) や受取手形及び売掛金が決済されたことによる減少 (1,113 百万円)、たな卸資産の減少 (1,427 百万円) であります。固定資産は、11,312 百万円となり、871 百万円減少いたしました。主な要因は、投資その他の資産に含まれる投資有価証券の時価が減少したものであります。

当第 3 四半期末の負債合計は 47,594 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 4,729 百万円減少いたしました。流動負債は 43,127 百万円となり、3,973 百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の決済による減少 (3,320 百万円) や前受金の減少 (773 百万円) であります。固定負債は 4,467 百万円となり、756 百万円減少いたしました。

当第 3 四半期末の純資産の部は 12,803 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 523 百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益 (1,125 百万円) 計上による増加と、その他有価証券評価差額金の減少 (1,345 百万円)、配当金の支払 (354 百万円) 等による減少であります。

(キャッシュ・フローについて)

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は 5,300 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,143 百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を 2,314 百万円計上するとともに、売上債権の減少額 1,113 百万円、たな卸資産の減少額 1,427 百万円を主な原因として増加する一方、仕入債務の減少額 3,320 百万円、前受金の減少額 773 百万円、法人税等の支払額 1,272 百万円を主な原因として減少いたしました結果、合計で 14 百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出 1,120 百万円、固定資産の取得による支出 139 百万円を主な原因として、合計で 1,264 百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額による収入 486 百万円に対し、配当金の支払額 354 百万円があり、合計で 132 百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済は企業の堅調な業績を反映し、引き続き順調に推移するものと予想されますが、年初からの株安の状況は心理的不安を高め、米国の景気減速予想も加え、景気後退が懸念されております。当企業グループは、第 3 四半期迄の好調さを維持し、更に、企業体質の向上、企業の格付け向上をめざしてまいります。

なお、連結業績予想につきましては第 3 四半期の業績並びに 1 月から 3 月期までの景気状況を鑑み、平成 19 年 11 月 8 日に発表した連結業績予想値のうち、営業利益および経常利益については、次のように増額修正致します。

通期連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A) 平成 19 年 11 月 8 日発表	96,500	2,550	2,700	1,350
今回修正予想 (B)	96,500	2,650	2,800	1,350
増減額 (B - A)	0	100	100	0
増減率 (%)	0.0%	3.9%	3.7%	0.0%
前期実績(平成 19 年 3 月期)	<u>93,749</u>	<u>2,273</u>	<u>2,415</u>	<u>1,170</u>
対前期増減率 (%)	<u>2.9%</u>	<u>16.6%</u>	<u>15.9%</u>	<u>15.3%</u>

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ◎ 固定資産の減価償却方法 年度見込額の中の当四半期分を計上
- ◎ 実地棚卸 省略 (継続記録法)

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法等の改正 ((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)) に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これに伴う損益の影響額は、軽微であります。

また、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を 5 年間で均等償却しております。これに伴う損益の影響額は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

椿本興業(株) (8052) 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

I (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前連結会計年度 (平成19年3月期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)				%	
流 動 資 産	53,467	49,086	△ 4,380	△ 8.2	50,889
現金及び預金	6,444	5,300	△ 1,143		4,840
受取手形及び売掛金	37,439	36,326	△ 1,113		36,950
たな卸資産	7,476	6,049	△ 1,427		7,815
前渡金	1,949	922	△ 1,026		—
その他	412	713	300		1,582
貸倒引当金	△ 255	△ 226	28		△ 300
固 定 資 産	12,183	11,312	△ 871	△ 7.2	12,383
有 形 固 定 資 産	434	546	111	25.7	442
無 形 固 定 資 産	6	4	△ 1	△ 28.7	5
投資その他の資産	11,742	10,761	△ 981	△ 8.4	11,935
資 産 合 計	65,650	60,398	△ 5,252	△ 8.0	63,272
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	47,100	43,127	△ 3,973	△ 8.4	43,591
支払手形及び買掛金	40,163	36,842	△ 3,320		36,929
短期借入金	93	579	486		742
一年内償還予定の社債	1,350	1,350	—		—
前受金	4,098	3,325	△ 773		4,825
役員賞与引当金	103	78	△ 25		27
その他	1,292	951	△ 340		1,067
固 定 負 債	5,223	4,467	△ 756	△ 14.5	6,710
社債	—	—	—		1,350
長期借入金	2,000	2,000	—		2,000
退職給付引当金	917	952	35		895
役員退職引当金	566	492	△ 74		547
その他	1,739	1,022	△ 716		1,916
負 債 合 計	52,324	47,594	△ 4,729	△ 9.0	50,301
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	9,325	10,102	777	8.3	9,084
資本金	2,945	2,945	—		2,945
資本剰余金	1,813	1,805	△ 7		1,815
利益剰余金	4,656	5,427	771		4,418
自己株式	△ 90	△ 76	13		△ 95
評 価 ・ 換 算 差 額 等	3,853	2,515	△ 1,338	△ 34.7	3,757
その他有価証券評価差額金	3,842	2,497	△ 1,345		3,748
為替換算調整勘定	11	18	6		9
少 数 株 主 持 分	148	185	37	25.5	128
純 資 産 合 計	13,326	12,803	△ 523	△ 3.9	12,970
負 債 及 び 純 資 産 合 計	65,650	60,398	△ 5,252	△ 8.0	63,272

(注) 増減は当四半期と前連結会計年度との比較で表示しております。

II (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		前連結会計年度
		(平成19年3月期 第3四半期)	(平成20年3月期 第3四半期)	金 額	増減率	(平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高		67,676	71,215	3,538	5.2	93,749
売 上 原 価		59,704	62,709	3,004	5.0	82,805
売 上 総 利 益		<u>7,971</u>	8,505	<u>534</u>	6.7	<u>10,943</u>
販売費及び一般管理費		6,420	6,418	<u>△ 1</u>	△ 0.0	8,670
営 業 利 益		<u>1,551</u>	2,087	<u>535</u>	34.5	<u>2,273</u>
営業外収益		217	273	55	25.6	253
営業外費用		77	73	<u>△ 4</u>	△ 5.2	111
経 常 利 益		<u>1,692</u>	2,287	<u>595</u>	35.2	<u>2,415</u>
特別利益		30	32	2	9.4	138
特別損失		6	6	0	1.4	6
税金等調整前 四半期(当期)純利益		<u>1,716</u>	<u>2,314</u>	<u>598</u>	34.9	<u>2,547</u>
法人税等		761	1,150	388	51.1	1,339
少数株主利益		21	38	17	79.4	37
四半期(当期)純利益		<u>933</u>	<u>1,125</u>	<u>192</u>	20.6	<u>1,170</u>

(注) 増減は当四半期と前年同四半期との比較で表示しております。

Ⅲ 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成19年3月31日残高	2,945	1,813	4,656	△ 90	9,325
当四半期変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 354	—	△ 354
四半期純利益	—	—	1,125	—	1,125
自己株式の取得	—	—	—	△ 5	△ 5
自己株式の処分	—	△ 7	—	19	12
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期変動額合計	—	△ 7	771	13	777
平成19年12月31日残高	2,945	1,805	5,427	△ 76	10,102

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	3,842	11	3,853	148	13,326
当四半期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 354
四半期純利益	—	—	—	—	1,125
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 5
自己株式の処分	—	—	—	—	12
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 1,345	6	△ 1,338	37	△ 1,300
当四半期変動額合計	△ 1,345	6	△ 1,338	37	△ 523
平成19年12月31日残高	2,497	18	2,515	185	12,803

IV (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	前連結会計年度 (平成19年3月期)
		金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,716	2,314	2,547
減価償却費		45	41	62
売上債権の減少額(又は増加額△)		△ 2,367	1,113	△ 2,856
たな卸資産の減少額(又は増加額△)		△ 2,164	1,427	△ 1,825
仕入債務の増加額(又は減少額△)		2,237	△ 3,320	5,471
前受金の増加額(又は減少額△)		2,610	△ 773	1,883
その他		78	349	△ 823
小 計		2,156	1,152	4,460
法人税等の支払額		△ 1,052	△ 1,272	△ 1,170
その他		93	105	68
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,196	△ 14	3,358
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出		△ 73	△ 139	△ 79
投資有価証券の取得による支出		△ 18	△ 1,120	△ 20
投資有価証券の売却による収入		15	—	145
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却にかかる支出		△ 35	—	△ 35
敷金の純減少額(又は純増加額△)		8	0	12
その他		0	△ 5	△ 34
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 102	△ 1,264	△ 12
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(又は純減少額△)		650	486	1
長期借入金の返済による支出		△ 8	—	△ 8
自己株式の処分による収入		14	12	19
少数株主に対する配当金の支払額		△ 4	△ 5	△ 4
配当金の支払額		△ 257	△ 354	△ 257
その他		4	△ 5	3
財務活動によるキャッシュ・フロー		399	132	△ 245
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		15	2	12
V. 現金及び現金同等物の増減額		1,508	△ 1,143	3,112
VI. 現金及び現金同等物期首残高		3,330	6,444	3,330
VII. 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額		0	—	0
VIII. 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高		4,840	5,300	6,444

V セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	35,649	<u>29,809</u>	5,756	<u>71,215</u>	—	<u>71,215</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	453	2,738	145	3,336	(3,336)	—
計	36,103	<u>32,547</u>	5,901	<u>74,552</u>	(3,336)	<u>71,215</u>
営業費用	34,671	<u>31,485</u>	5,736	<u>71,893</u>	(2,766)	<u>69,127</u>
営業利益	1,431	<u>1,062</u>	164	2,658	(570)	2,087

前年同四半期

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	34,271	<u>27,908</u>	5,496	<u>67,676</u>	—	<u>67,676</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	491	1,335	193	2,020	(2,020)	—
計	34,763	<u>29,243</u>	5,690	<u>69,697</u>	(2,020)	<u>67,676</u>
営業費用	33,424	<u>28,680</u>	5,509	<u>67,614</u>	(1,489)	<u>66,124</u>
営業利益	1,339	<u>562</u>	181	<u>2,083</u>	(531)	<u>1,551</u>

前連結会計年度

(単位：百万円)

区分	動伝事業	設備装置事業	産業資材事業 その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	46,753	<u>39,753</u>	7,242	<u>93,749</u>	—	<u>93,749</u>
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	639	2,388	248	3,276	(3,276)	—
計	47,392	<u>42,142</u>	7,490	<u>97,026</u>	(3,276)	<u>93,749</u>
営業費用	45,658	<u>41,093</u>	7,269	<u>94,021</u>	(2,545)	<u>91,476</u>
営業利益	1,734	<u>1,048</u>	221	<u>3,004</u>	(730)	<u>2,273</u>

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期及び前年同四半期並びに前連結会計年度

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合がいずれも90%を越えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

VI 受注、販売及び仕入の状況

〔受注実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
動伝事業	36,094	△ 1.6	3,542	△ 7.3
設備装置事業	<u>30,788</u>	<u>△ 9.8</u>	<u>16,214</u>	<u>△ 18.8</u>
産業資材事業その他	5,998	+ 5.0	228	+ 17.5
消去	△ 2,523	—	△ 1,159	—
合計	<u>70,357</u>	<u>△ 4.8</u>	<u>18,826</u>	<u>△ 18.0</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

〔販売実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	販売高	前年同期比(%)
動伝事業	36,103	+ 3.9
設備装置事業	<u>32,547</u>	<u>+ 11.3</u>
産業資材事業その他	5,901	+ 3.7
消去	△ 3,336	—
合計	<u>71,215</u>	<u>+ 5.2</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

〔仕入実績〕

(単位：百万円、%)

事業の種類別セグメントの名称	仕入高	前年同期比(%)
動伝事業	31,181	+ 3.1
設備装置事業	<u>28,074</u>	<u>△ 1.7</u>
産業資材事業その他	5,374	+ 5.2
消去	△ 3,348	—
合計	<u>61,281</u>	<u>△ 0.9</u>

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。